

会員数(59・9現在)

逗子地区 152名

葉山地区 255名

大船地区 63名

合計 470名

吟道月報

認 可 日 本 詩 吟 学 院 岳 風 会

神奈川 碩心会 発行

56・9月

第110号

発 行 者

根 岸 岳 萃

禰 村 集

中 村 愛 岳

杉 山 雪 風

中村先生より原稿を依頼され、お受けしたもののいざペンをとるととりとめがなく、今更ながら、ものを書くといふことが如何に大変であるか思い知らされ、先生方の御苦労の程に頭の下る思へです。昭和四十五年正月入会いたしました私は、秋の査定にかねてより大好きな九月十三夜陣中の作を吟じました。始めてのことと壇上で大いに上り、がくがくとふるえの止まらなかつたことは今でも忘れられません。又岳蕙会の合吟コンクールでもこの詩を吟じ優勝した喜び、あの時のカッパの重みも忘れられなほ思ひ出です。今年も又この詩にふさわしい季節となりませ

つれづれに

堀内支部B組

矢 島

悦 風

た。相模の海より富士を仰ぎ、伊豆の山々をのぞめば、遠く越後に思ひを馳せ、吟の道を歩む倅せを感じております。

猪突猛進形の私ですが、吟友の皆様のお力でこれからは聞いていただけける吟えと努力してまはりたへと思ひます。

聴味の一致はありがたひもので家族揃って詩と舞に興じるひとときを、荒城の舞に合せてピアノ弾く

妹孫に幸あれ我は詠わん



秋の行事予定

- ◎ 第37回神奈川県本部吟道大会
と き……九月二十七日(日)
ところ……横浜市民ホール
- ◎ 第79回全国吟道大会
と き……十月十八日(日)
ところ……三重県宇治山田市
(碩心会から29名の参加があります)
- ◎ 第15回葉山町文化祭、詩吟詩舞の会
と き……十一月三日(祭)
ところ……福祉会館
- ◎ 第31回逗子市文化祭・詩吟詩舞発表会
と き……十一月八日(日)
ところ……逗子図書館ホール
- ◎ 碩心会地区温習会
と き……十一月二十九日(日)
ところ……鎌倉福祉会館

吟道詩をよみませよ

放師部

小峰桜岳

白一色の駅のホームも色変りし、上着を肩
にかけ人、抱える人が日、一日とふえてき
ました、時の流るるは早いもので、天高く食
欲の秋へと移行しております、秋の夜長にひ
とときの読書を……

さて皆様御存知の吟道誌は、昭和八年木村
岳風先生が創刊号を発行され、以来数年、其
の後健康状態を言され他界され中斷、国内は
戦時色に染まり万々万々の声もむなしく終戦
復興と十数年があつどいうまに去り、其の後
世の中も平穩に戻り、吟者も次々に増え、昭
和三十一年総本部オ一号が発行以来二十五年
理事長先生はじめ、諸先生、編集者の方々の
熱意には常に敬復しております、全国各会の
状況が洩れなく記載されております、碩心会
では各支部へ配布しておりますので是非とも読んで下さ
い、書讀み、そして声を出す事が言返りの一途であると私は信じます、

碩心会では九月がだいたひ秋季審査月となつております。つきに54/9月号月報で
 役、伝位の交付基準を記載しましたが、そのつづきを記載いたします。

(役・伝位交付基準)

役位	雅号	交 付 基 準	履 歴 年 月
九 段	下位 缶号	皆伝につづき、特に吟技の向上と後進の师表たり得る資質の涵養の程度を勘案する。	皆伝受証後三ヶ年以上
十 段	缶号	前段につづき、更に指導力、統率性の涵養の程度を勘案する。	九段受証後三ヶ年以上
総 伝	上位 缶号	本学院の運営、指導、普及向上に功績を積み、最高伝位所持者に相応せる人格を有するもの。	十段受証後四ヶ年以上
(師範位附与基準)			
師範位	師 範 位 附 与 基 準		
準 師 範	中伝以上にして吟技及詩の解明力を有し、特に師範に準ずる指導を備え五人以上の研修会員を有し、総本部規定による研修を修了したるもの。又はこれに準ずるもの。		
師 範	奥伝以上にして人格高潔、且吟技及詩文の解明に精進し、指導力を備え三十人以上の研修会員を有し、総本部研修規定による研修を修了したるもの。又はこれに準ずるもの。		
正師範、 上席師範、 首席師範	上記は紙面の都合上省略させていたたきます。		

のど自慢激唱賞受賞

堀内支部D組の高梨誓風さん(満八十大)は
 はまだに保険会社の第一線で元気で働いてい
 られ、東京本社で成績優秀者として横須賀地
 区を代表し、その折次の自作の詩を吟じ、大
 会激唱賞を受賞とのこと。なんと嬉しい話で
 はありませんか。

傘寿を迎えて今日の表彰
 若者負けるな努力せよ

第三、四半期は二月と三月
 打倒せよ東永海上、吾等の力で

(附、正しく符付までされておりました)

(変 更)

(一色B支部) 廣田功男

新住所 横須賀市小矢部町一三二一十

新電話 〇四六八三三〇一六五三

(入 会)

(葉月支部) 栗山久子 逗子市桜山三三三三

〇四六八一七二一七五一五

(葉月支部) 高橋 一郎 横浜市戸塚区岡津町二三八

〇四五八二一七五三一

(大船支部) 堀江伝治郎 横浜市旭区川島町三九一六

〇四五三三二一〇八二六

() 蛭田 国資 横浜市戸塚区戸塚町四二六四

〇四五二八七一五二六五

() 板東和喜子 藤沢市大鋸三三二二九

〇四六六一二六二六四〇二

() 高村 晴子 横浜市戸塚区汲沢町五二四

〇四五二八七一五二六五

() 芳谷六十五 藤沢市弥勒寺四十六二

〇四六六一二三二六五一五

(下山口支部) 鈴木 芳胤 横須賀市船越町三三十五

〇四六八一六一六九四五

(堀内支部) 藤本 勝久 逗子市桜山六三三六二五

〇四六八一七三二一五三三二

(退 会)

197 角田政山 198 黒田昌山(葉月) 谷山重子

(葉月) 矢部美代子(堀内E) 松岡翠山(堀内E) 鈴木星泉